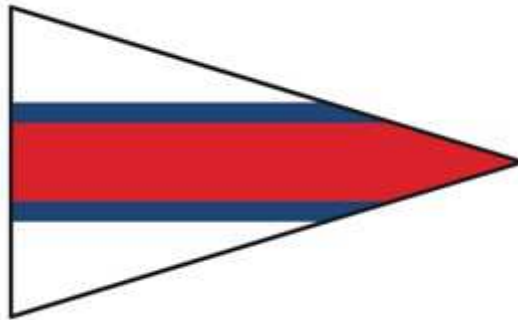


TOKYO BAY CUP ' 2018

(東京ベイクアップヨットレース = T. B. C)



【帆 走 指 示 書】

SAILING INSTRUCTION

主 催 J S A F 加盟団体 外洋東京湾
協 力 J S A F 外洋東京湾東京フリート、浦安ヨットクラブ
浦安マリーナ、東京夢の島マリーナ
運 営 T B C レース 2 0 1 8 実行委員会

1. 適用規則：

- 1-1 セーリング競技規則（RRS）2017-2020（但し、この帆走指示書によって変更されたものを除く）及び当帆走指示書、当該レース公示を適用する。
- 1-2 外洋特別規定 2018-2019 付則 B インショアレース用特別規定およびOSR 国内規定。
- 1-3 レース公示、NRと帆走指示書、SIとの間に矛盾があった場合は帆走指示書を優先する
- 1-4 Y 旗の掲揚にかかわらず船上にいる間は法律で認められた個人用浮揚用具を着用しなければならない。（規則40の変更）
- 1-5 安全を考慮して最低乗員数は3人以上とする。

2. 帆走指示書等の変更：

- 2-1 レース公示、NR、帆走指示書、SI等に変更等があった場合は、レース開催日の08：00までに浦安マリーナの公式掲示板に公示すると共に、レース開催日の一週間前からレース前日までに外洋東京湾のウェブサイトに掲載する。
- 2-2 やむを得ず海上で変更する場合は、予告信号までに本部船にL旗を掲げ口頭で変更の内容を伝える。
- 2-3 公式掲示板の場所SI.22とする。

3. 日程：3-1 レース日程は次の通りとする。

3 / 11 4 / 8 5 / 13 6 / 10 7 / 8 8 / 26
9 / 23 10 / 14

- 3-2 海面使用不許可等の理由で中止の場合は、開催日より一週間前までにT、B、C公式掲示板に掲示する。
- 3-3 当日悪天候の為中止をする事がある、（めやすとしては15m/s以上の風速、波高1.5m以上等）中止の決定は当日08:00までに行う。

4. レースエリア：

本シリーズレースは、東京ディズニーランド沖、N35° 35′ E139° 53′ 付近で行う。

5. チェックイン：

- 5-1 参加艇は当日スタートの予告信号までに、JSAF 大エンサインを掲げ

た本部艇にセールナンバー又は艇名を確認させること。【DP】

5-2 予告信号までに申告出来なかった艇も、参加する艇は本部艇に確認させる事。【DP】

6. スタート時刻：

6-1 最初のレースのスタート時間10：30予定。

6-2 第二レースが行なわれる場合のスタート時間は本部艇の旗で指示する。

7. コース： 上下ソーセージコース、1レース4レグ、

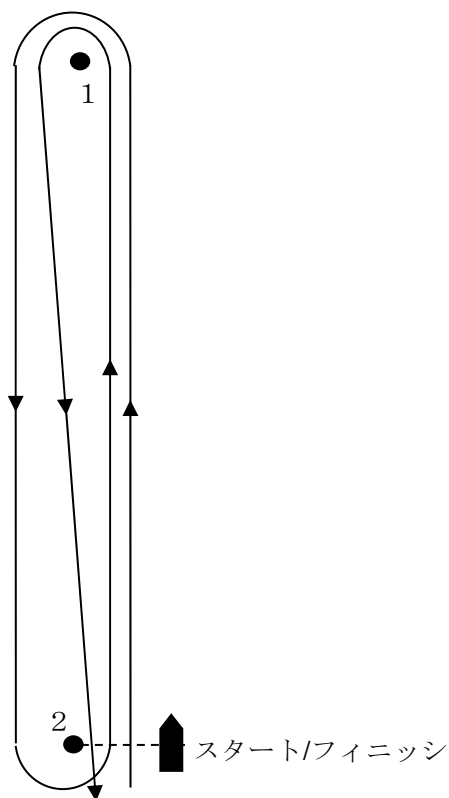
7-1 原則として1日2レースを行う予定だが、本部艇に掲げられた数字旗で当日行なわれるレースの数を示す。

7-2 数字旗1が掲げられている場合 1レースを行なう。

7-3 数字旗2が掲げられている場合 2レースを行なう。

7-4 1レグの距離は {約0.5マイル~1.0マイル} その日の風速等によってレースコミッティが決定する。

コース図



8. マーク： 全てのマークは、一辺が約 1.4 m のオレンジ色の三角錐のものを使用する。

9. スタート： 9-1 スタートは規則 26 に従いスタートする。

9-2 第 2 レースの予告信号前に L 旗を本部船に掲揚する。

L 旗降下の 1 分後に予告信号が発せられる。

スタート信号ま

での時間 (分)

視覚信号

音響信号

意味

スタート信号までの時間 (分)	視覚信号	音響信号	意味
5	J S A F クラブバージ旗	1 声	予告信号
4	P 旗、I 旗、Z 旗、I 旗と Z 旗、U 旗、黒色旗	1 声	準備信号
1	準備旗降下	長音 1 声	1 分
0	J S A F クラブバージ旗降下	1 声	スタート信号

10. リコール： 10-1 個別のリコール艇があった場合には音響信号 1 声と共に X 旗を掲げる、X 旗の掲揚は、全ての個別リコール艇がスタートラインまたはプレスタートサイドに完全に入るか、あるいはスタート後 4 分間の何れか早い方とする。

10-2 ゼネラルリコールの場合、音響信号 2 声と共に第 1 代表旗を掲揚する。

10-3 新たなスタートの予告信号は第 1 代表旗降下 (音響信号 1 声) の 1 分後に発せられる。

10-4 U 旗又は黒色旗が掲揚された場合には、スタート信号前の 1 分間に、艇体、乗員または装備の一部でもスタートラインの両端と最初のマークとで作られた三角形の中にあってはならない。艇がこの規則に違反して、特定された場合には、その艇は審問なしに失格とされなければならない。ただし、U 旗の場合はレースが再スタートまたは再レースとなった場合は、失格としてはならない。

11. コースの次のレグの変更：

コース変更があった場合は、反復音響信号と共にC旗またはボードを掲げ、新しいコンパス方位を指示する。レグを短縮する場合は「-」を、レグを延長する場合には「+」を掲示する。

12. スタート後のコース短縮：

12-1 スタート後のコース短縮の場合は、短縮信号を発する（音響2声と共にS旗を掲揚）。

12-2 この場合、回航マークとS旗を掲げた本部艇のポールとの間でフィニッシュする。

13. フィニッシュ：

13-1 フィニッシュラインは、本部艇の大エンサイン掲揚のポールと、フィニッシュマークとの見通線とする。

13-2 フィニッシュはコース・サイドからフィニッシュラインを横切らなければならない。

14. タイムリミット：

1 レースの全艇のタイムリミットはスタート後1時30分とする。
（規則35の変更）

15. 抗議：

15-1 抗議する艇は艇の見やすいところに赤旗を掲げ抗議の意思を表す事ができる。

15-2 抗議の意思を表した艇は、所定の抗議書を当該最終レースのフィニッシュ後1時間30分以内にレース本部に提出する事。

15-3 TBC独自のPHRFのレーティング^g に対しての救済要求、抗議等は認められない。

15-4 当日行なわれたレースの回数に対しての救済要求、抗議等は認められない。

15-5 抗議に対する審判は、TBCプロテイス^t委員会が行い、詳しくは後日連絡する。

16. 失格に代わるペナルティー：

16-1 規則44-1.44-2を適用する。レース中に第2章の規則に違反したかも知れない艇は2回^gペナルティーを履行することができる。

16-2 規則 3 1 に違反したかも知れない艇は 1 回転ペナルティーを履行することができる。

16-3 艇は、インシデントの後できるだけ早く他の艇から十分離れた後、1 回のタックと 1 回のシャイブを含む回転を、同一方向に必要な数だけ速やかに行うことにより 2 回転または 1 回転ペナルティーを履行したこととする。

17. 帰着申告：

17-1 フィニッシュした艇は、フィニッシュにより帰着申告とする。

17-2 リタイヤ又はフィニッシュ出来なかった艇は、必ず本部艇に連絡する事。何らかの理由で本部艇に連絡出来ない時でも、当日 15:00 までには必ず陸上本部に、当該艇の責任者が電話連絡する事。【DP】

18. 結果の発表：

18-1 レース結果（暫定の場合もある）をメール等で参加艇に連絡すると共に JSAF 加盟団体 外洋東京湾のウェブサイトに掲載する。

<https://jsaf.tokyo>

18-2 当該レースの結果は後日、舵誌に掲載する。

19. 得点及び順位の決定：

19-1 順位は TBC 独自の PHRF (TCF) タイムオンタイムにて算出する。

19-2 低得点方式を用いる。

19-3 各戦の順位で得点を算出し、年間で集計し表彰対象とする。

19-4 コミッティを行った艇のそのレースの得点は年間参加レースの平均点数とする。

19-5 各艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外しない。

(付則 A A2 の変更)

19-6 レース結果並びにシリーズレースの最終結果が同点の場合はレーティングの低い艇を上位とする。

20. 賞：

20-1 年間有効得点の 1～3 位。

20-2 参加艇が 5 艇未満の場合は、1 位のみとする。

20-3 クラス分けがある場合は各クラス年間有効得点の 1～3 位。

20-4 各クラス参加艇が 5 艇未満の場合は、1 位のみとする。

20-5 各クラス参加艇が 10 艇未満の場合は、1 位～2 位のみとする。

2 1. レース本部 :

レース前日 22:00迄 : 090-4940-4726 (斎藤晴彦)

レース当日 陸上本部 : 浦安マリーナ 047-355-2222

海上本部 : 本部船 080-6513-3742

国際VHF 74チャンネル

2 2. 公式掲示板 :

浦安マリーナのクラブハウスの掲示板とする。

2 3. レースの有無の問い合わせ :

天候等で判断がつきにくい場合は当日、07:00以降 090-4940-4726 (斎藤晴彦) 迄。

2 4. レースの運営

レースコミッティは原則として参加艇が順番で運営を行う、運営を行ったレースの得点はS I. 19-4とする。

以上

参加各位

- 1) TBC参加艇は年間エントリー費として¥5,000を2018年3月5日(月)までに下記の口座に振り込むと同時に、参加申込書並びに主催者・共同主催者契約書、TBCレーティングエントリーフォームに必要事項を記入して、斎藤晴彦宛にメールに添付して申し込むかFAXすること。
E-mail hayabusa@cc.mbn.or.jp (FAX番号 047-711-1543)
- 2) 2018年3月5日(月)迄に申し込みのない艇もシリーズ参加を認めます。
但し、別途事務費¥2,000加算し、¥7,000円となります。
- 3) 毎回の参加費は2,000円(1日レース分)とし、レース当日、浦安マリーナにおいて現金で集金致します。
- 4) 浦安マリーナ以外の艇は指定口座に振込みをお願いします。
振込みは必ず艇名をお願いします。(数回分まとめて可)

振込み先 三井住友銀行 千葉支店 普通

066-7756434

TBC事務局 畑田晴彦 宛

前もってレースが中止になった場合、先払いの参加費は次回分に繰り越すものとし、(当日、本部船並びに参加艇が出航し、何れかの理由によりレース海面で中止になった場合の参加費は返還致しません)

また、参加艇の都合での返却は致しません。

- 5) 参加費を1回以上滞納した艇のエントリーは受け付けません。
- 6) 帆走指示書は、インターネットで外洋東京湾のウェブサイトから取り出してください。
- 7) レース当日の連絡を円滑に行なう為、及び安全管理の意味で、各マリーナに連絡担当の艇を決めてもらい、中止の決定等の問い合わせ、及びレース艇の帰港状況を報告していただきます。
- 8) 12月8日(土)のTBC表彰式・パーティ(場所はHOTEL&スパ舞浜ユーラシア)にも是非ご参加下さい。
以上